2015.3.24　日垣

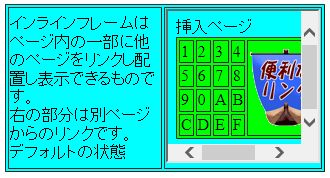
**iframe とトップナビメニューについて**

枚方合同ホームページで「トップナビメニュー」にiframeによるリンク文字列が挿入されています。その他ページでもiframeで表が挿入がされています。

**◇インラインフレーム iframe とは**

インラインフレーム<iframe>はページ内の一部に他のページをリンクし配置し表示できるもので、HTML4.01からHTML5への移行でも廃止されませんでした。ただ、属性の一部は廃止されています。

iframeは同じ表や文章が複数のページに存在する場合に活用すると便利で、表や文章を一部変更するとすべてに反映されます。また、複数のページを個々に更新されてもiframeで挿入されている部分は変わりませんから共同作業での影響も避けることが出来ます。



デフォルトの状態です。用意した範囲より挿入するものが大きいとスクロールバーが出ます。

**◇HTML5での iframe の属性**

HTML5ではiframeの属性は、src・name・width・height　他にsrcdoc・sandbox があります。marginwidth・marginheight・scrolling・frameborder・align　は廃止されました。

（注）現状はHTML4.01はもちろんHTML5にしたページで、大手のブラウザは非推奨／廃止の要素・属性も問題なく表示されます。

**◇トップナビメニューのHTML5対応**

・HTML4.01でのソースは以下のようになっていました。

メニュー（読み込まれる=navi\_menu.html）のソース　css部分

body{ background-color: transparent;

font-size: 14px; font-weight: bold; text-align: center; letter-spacing:2px; }

報告ページのソース　iframe部分

<iframe src="../navi\_menu.html" allowtransparency="true" name="navi\_menu" width="850"

height="32" frameborder="0" scrolling="no"></iframe>

　（注）allowtransparencyはHTML4.01で規定されていない属性で、読み込まれるファイルのcssに

background-color: transparent;を設定することとのセットで動作します。（true＝透過許可）

　・各ページのHTML5化で廃止属性を除去するため以下のように変更しました

メニュー（読み込まれる=navi\_menu.html）のソース　css部分の変更

body{ margin: 4px; overflow : hidden ;

font-family: "メイリオ", "Meiryo"; font-size: 14px; font-weight: bold;

text-align: center; letter-spacing:1px; }　アンダーラインは追加／変更箇所

報告ページの　<iframe>から廃止属性を削除

<iframe src="../navi\_menu.html" width="850" height="32"></iframe>

hira-m.cssの変更箇所

クラスを追加

.iframe{ background-color: transparent; border : none; }

プロパティの追加

#upper\_navi\_x{　各種色別があります。

position: fixed; z-index: 2; top: 0; left: 50%; margin-left: -425px; background: #fce6c7;

width: 850px; height:32px; }　アンダーラインは追加箇所

（注）報告ページをHTML4.01からHTML5に変更するとトップナビメニューの帯高さが大きく

なってしまうことがわかり、上記変更により解決しました。

<iframe>のwidth="850" height="32"の指定も必須です。

以上

**◇追加事項**

navi\_menu.htmlを「ホームページビルダー１４」以前のバージョンで読み込むと、文字化けが起こったり、ソースの一部が強制変更されることが分かりました。

これは「ホームページビルダー１４」以前のバージョンはHTML5に対応していない為です。

ソースを以下に戻すと文字化けをしません。

<meta charset="utf-8"> を

<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=utf-8">　に戻す。

※<meta charset= “”>はHTML5で新規採用されたものです。

但し、<meta charset="utf-8"> にしているnavi\_menu.html以外のファイルでは文字化けが起こりません、

理由は不明です。（navi\_menu.htmlでメニュー項目を増やしていく途中で突然文字化けします）

他にもHTML5で新規や変更されたcssプロパティ・値を既に使用しているページがありますので、「ホームページビルダー１４」以前の使用は注意が必要です。